

定例公安委員会の開催状況について

令和5年4月13日に、第11回定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 5月の行事予定

5月の行事予定について報告があった。

2 街頭防犯カメラの増設について

本年4月に、山形市内に3台増設された街頭防犯カメラについて報告があった。

委員のコメント

- 街頭犯罪の抑止につながることを期待したい。また、街頭防犯カメラの設置について県民に広く周知してほしい。
- 有効な場所に街頭防犯カメラが設置されたと思う。公共の設備なので、プライバシーにも配慮しつつ、厳格に運用してほしい。

3 若年層による大麻事犯の検挙状況について

若年層による大麻事犯の検挙状況について報告があった。

委員のコメント

- 若年層による薬物使用のまん延が危惧されるが、薬物乱用防止教室などの機会に、具体的事例や体験談を交え、工夫を凝らした教養を行って薬物乱用防止を働き掛けてほしい。
- 今回の事件検挙は、日頃からの職場教養が功を奏したものと評価する。また、青少年に対して、薬物を使用した際の体への害毒や症状などについても教養するとともに、厳正な取締りを継続してほしい。
- インバウンドにより規制が緩い国からの来県者も増えることが見込まれ、合成麻薬を含めた麻薬事犯が増加することが危惧される。薬物使用の危険性について周知徹底していかなければならない。

4 白バイ出動式の実施について

本年3月29日に実施された白バイ出動式について報告があった。

委員のコメント

- 白バイが姿を見せて行う活動は、県民に警察力を発信する良い機会なので、今後も積極的に活動して県民にアピールしてほしい。
- 様々な場所において白バイが姿を見せることは、交通事故抑止につながる。これからも訓練に励み、活躍してほしい。

- 警察学校生の警察官志望理由の中には、白バイ隊員になりたいという理由もあった。白バイ隊員は憧れの職業の1つでもあり、今後も活躍を期待している。また、事故多発管内などで活動することは効果があると思うので、今後も計画的に活動してほしい。

5 「G7広島サミット」に向けたテロ対処合同訓練の実施について

本年4月19日に実施した「G7広島サミット」に向けたテロ対処合同訓練について報告があった。

委員のコメント

- 臨場感がある場面で、警察だけでなく関係機関と連携して訓練を行うことは、貴重であり効果的と思う。また、訓練結果を報告してほしい。
- かなり大規模な訓練となることが分かる。これまでの反省点を踏まえながら、様々な事態に対応できる能力を養ってほしい。
- 警察だけでなく、関係機関と合同で訓練を行うことは、いざという時に連携して活動するためには有意義な訓練と思う。県民に広くPRしてほしい。